

2018年度助成一覧

① 研究活動に対する助成

(a) 経済分野

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1801	浅井 学 (単独)	創価大学 経済学部 教授	金利データの長期記憶性の分析	40万円	
1802	阿 萬 弘 行 (共同)	関西学院大学 商学部 教授	情報メディアが金融リテラシーに与える影響に関する研究	100万円	
1803	石 谷 謙 介 (単独)	首都大学東京 大学院 理学研究科 准教授	バリア・オプションの Greeks の統一的な計算手法の確立	35万円	
1804	伊 藤 隆 康 (単独)	明治大学 商学部 教授	マイナス金利政策下における日本国債市場に関する研究	65万円	【雑誌】「Short-term Cross-currency Basis Swap and Japanese Government Bond markets under Non-traditional Monetary Policy」『International Symposia in Economic Theory and Econometrics』Vol.26、Emerald Publishing Limited, pp.27~37 https://www.emerald.com/insight/content/doi/10.1108/S1571-038620190000026002/full/html
1805	角 谷 快 彦 (共同)	広島大学大学院 社会科学部 准教授	ギャンブル依存症予防の経済学的分析—金融教育はギャンブル依存リスクを低下させるか—	40万円	【ディスカッション・ペーパー】「Financial Literacy and Gambling Addiction: Evidence from Japan」(HiHER Discussion Paper Vol. 31, 1(2)) Hiroshima Institute of Health Economics Research(HiHER), Hiroshima University, Feb 2019
1806	亀 井 憲 樹 (単独)	ダラム大学 経済・ファイナンス学科 准教授	トランスファー・パドックスの可能性に関する実証研究	70万円	
1807	北 村 能 寛 (単独)	早稲田大学 社会科学総合学 術院 教授	市場流動性の変化に注目した、Flash Crashの事前予測	60万円	
1808	清 田 耕 造 (共同)	慶應義塾大学 産業研究所 教授	サプライ・チェーンの拡大と国際貿易: 最終財貿易と中間財貿易の差異	120万円	【助成研究報告書(中間)受領済】
1809	小 島 庸 平 (共同)	東京大学大学院 経済学研究科 講師(専任)	金融機関と地域社会の相補的發展メカニズム—1930-1970年代の多摩地域を事例に—	120万円	

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1810	重岡 仁 (共同)	サイモンフレーザー大学 経済学部 准教授	情報・信頼と企業間取引	120万円	
1811	多鹿 智哉 (単独)	一橋大学 経済研究所 講師(専任)	動学貢献ゲームにおける一回きり貢献制約の効率性	40万円	
1812	玉井 寿樹 (共同)	名古屋大学 経済学部 准教授	国債の維持可能性に関する理論的研究	120万円	【助成研究報告書(中間)受領済】
1813	中田 啓之 (単独)	レスター大学 スクールオブビジネス 准教授	期待の多様性と金融仲介	60万円	
1814	奴田原 健悟 (共同)	専修大学 経済学部 教授	マクロ経済における労働市場の歪み(労働ウェッジ)の変動要因の分析	95万円	
1815	深井 大幹 (単独)	九州大学大学院 工学研究院 特任教授	担保付貸出市場における動学的変動メカニズムの究明	50万円	
1816	福田 慎一 (共同)	東京大学大学院 経済学研究科 教授	金融サービスの発展が金融経済活動のリスクに与える影響	120万円	
1817	堀 敬一 (単独)	関西学院大学 経済学部 教授	支払い能力と流動性の不確実性、および学習効果が企業金融に与える影響の考察	60万円	
1818	松浦 寿幸 (共同)	慶應義塾大学 産業研究所 准教授	グローバル競争下における企業の事業再編と地域経済特性: 地方創生への処方箋	90万円	
1819	松岡 多利思 (共同)	首都大学東京 経済経営学部 准教授	最後の貸手機能と銀行のモラルハザードの関係性に関する理論的研究	120万円	
1820	松本 朋哉 (共同)	小樽商科大学 商学部 教授	開発途上国におけるモバイルマネーを利用した教育支援マッチングファンドに関する実証研究	105万円	【助成研究報告書(中間)受領済】

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1821	山田 憲 (共同)	京都大学大学院 経済学研究科 准教授	資本所得課税と賃金 格差	95万円	

(b) 法律分野

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1822	飯田 秀 総 (単独)	東京大学大学院 法学政治学研究 科 准教授	企業の社会的責任と 法による動機付け:海 難救助を中心に	95万円	
1823	石田 眞 得 (単独)	関西学院大学 法学部 教授	上場会社の情報開示 制度および虚偽記載 等による関係者の民 事責任	70万円	
1824	臼井 豊 (単独)	立命館大学 法学部 教授	デジタル遺品訴訟に おける「相続法」的解 決と「通信の秘密」の 衝突	65万円	
1825	香川 崇 (単独)	富山大学 経済学部 教授	債権の消滅時効(新 166条1項1号)の起算 点に関する基礎的考 察	45万円	
1826	澤山 裕 文 (単独)	専修大学 法学部 助教	アメリカ会社法にお ける株主の会社情報 の収集権に関する法 的執行手段の検討	70万円	
1827	杉本 純 子 (単独)	日本大学 法学部 准教授	倒産手続のIT化—手 続の迅速化と債権者 の利益保護—	65万円	
1828	高橋 英 治 (単独)	大阪市立大学 大学院 法学研究科 教授	株主と会社の憲法上 の基本権と会社法改 正	80万円	
1829	出口 雅 久 (単独)	立命館大学 法学部 教授	強制執行手続に関す る比較法的研究	75万円	
1830	中川 晶比兒 (共同)	北海道大学 法学部 教授	薬価制度の設計に関 する基礎理論研究	95万円	
1831	林 秀 弥 (単独)	名古屋大学 大学院 法学研究科 教授	プラットフォームビジ ネスへの産業構造の変 化に対応した法規整 のあり方	75万円	

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1832	福永有夏(共同)	早稲田大学 社会科学部 教授	多角的貿易体制の将来を構想する:楽観シナリオと悲観シナリオの提示と検討	100万円	【助成研究報告書(中間)受領済】
1833	松村幸四郎(単独)	阪南大学 経済学部 准教授	会社法制が非営利法人法制に与える影響の基礎的研究 —NP O法人法制を素材として—	80万円	
1834	柳明昌(単独)	慶應義塾大学 法学部 教授	仮想通貨公開(ICO)の法的規制・責任の枠組み	45万円	

② 研究成果の刊行に対する助成

(a) 経済分野

コード	研究者氏名	申込時所属	助成金額	書籍名
1835	大森拓磨 (単独)	新潟大学大学院 現代社会文化研究科・ 経済学部 准教授	85万円	『黎明期アメリカの銀行制度』(東京大学出版会、2019年8月22日発行)

(b) 法律分野

コード	研究者氏名	申込時所属	助成金額	書籍名
1836	田中洋 (単独)	神戸大学大学院 法学研究科 准教授	130万円	『売買における買主の追完請求権の基礎づけと内容確定』(商事法務、2019年8月25日発行)